

国際シンポジウム

東アジア仏教 の形成と展開

鶴見大学仏教文化研究所・台湾仏光大学仏教研究センター 主催
仏光山人間仏教研究院・臨済宗日本仏光山本栖寺・同東京仏光山寺 協賛

1日目 (聴講無料・申込不要)

日 時：2015年7月4日 (土曜日、午前9時から午後5時)

会 場：鶴見大学会館メインホール (神奈川県横浜市鶴見区豊岡町3-18)

パネル：「大乘經典に見られる社会」・「戒律と社会」・「華嚴思想の現代的意義」

2日目 (要申込・先着30名)

日 時：2015年7月5日 (日曜日、午前9時から午後5時)

会 場：臨済宗日本仏光山本栖寺 (山梨県南巨摩郡身延町中ノ倉2927)

パネル：「人間仏教—仏光山を中心に」

総合討論

【申込方法】5月29日(金)までに、氏名、所属、住所、電話番号、「本栖寺セッション参加希望」と明記して、下記のEメールまでご連絡願います。

【申込・問い合わせ先】鶴見大学仏教文化研究所 日台プロジェクト実行委員会 (代表：木村清孝)

〒230-8501 神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-3

E-mail: nittairotsurumi@gmail.com

2015 年度国際シンポジウム

東アジア仏教の形成と展開

会議プログラム

会 期: 2015 年 7 月 4 日-6 日

会 場: 鶴見大学会館 (神奈川県横浜市鶴見区豊岡町 3-18)

臨済宗日本仏光山本栖寺 (山梨県南巨摩郡身延町中ノ倉 2927)

主催者: 鶴見大学仏教文化研究所・台湾仏光大学仏教研究センター

協賛者: 仏光山人間仏教研究院・臨済宗日本仏光山本栖寺・同東京仏光山寺

三、会議プログラム

| 7月4日 | 活動内容 | 会場 |
|-------------------------|---|--------------------------|
| 9:00-9:30 | 開会式 | |
| 基調講演 9:30-9:50 | 頼永海(南京大学教授) 「中国禅と日本禅の相違及び現代におけるその展開」 | |
| パネルⅠ 10:00-12:00 | 大乘經典に見られる社会 チェアパーソン: 高橋 晃一(東京大学特任研究員) 1、鈴木 隆泰(山口県立大学大学院教授) 「葬式と佛教」 2、高橋 晃一(東京大学特任研究員) 「菩薩に期待されたもの」 3、ジョナサン・シルク (オランダライデン大学教授) “Social Justice in Buddhism” 4、渡辺 章悟(東洋大学文学部教授) 「菩薩と三乗」 | |
| パネルⅡ 13:00-15:00 | 戒律と社会 チェアパーソン: 袁輪顕量(東京大学大学院教授) 1、青野 道彦 (東京大学特任研究員) 「世人の非難を受けての律規定の制定」 2、李 慈郎 (韓国東国大学校HK研究教授) 「近現代の韓国仏教における戒律の役割 -慈雲盛祐の行跡を中心に-」 3、山本 元隆 (曹洞宗総合研究センター講師) 「宋代南山律宗と社会の関わりー「為判府蔣枢密開講要義」を手がかりとして」 4、佐伯 俊源 (種智院大学人文学部教授) 「戒律の社会実践性 ー“真言律”を中心にー」 | 鶴見大学会館 地下一階 メインホール |
| パネルⅢ 15:15-17:15 | 華嚴思想の現代的意義 チェアパーソン:木村清孝(鶴見大学仏教文化研究所特別顧問・東京大学名誉教授) 1、中西 俊英 (東大寺総合文化センター・華嚴学研究所研究員) 「唐代華嚴思想における死生観」 2、フレデリック・ジラル(フランス国立極東学院教授・研究主任) 「明恵上人の『華嚴信種義』と鎌倉初期の宗教社会波乱」 3、張 文良 (中国人民大学哲学院副教授) 「人間仏教と宗教対話」 4、藤丸 要 (龍谷大学文学部教授) 「華嚴思想と現代」 | |

| 7月5日 | 活動内容 | 会場 |
|-------------------------|--|-------------------|
| 基調講演 9:00-9:20 | 万 金川(台湾中央大学中国文学系教授) 「漢伝仏教の経典と東アジア文化共同体の形成」 | |
| パネルⅣ 9:30-12:00 | 人間仏教——仏光山を中心に(中国語) チェアパーソン: 謝大寧(台湾仏光大学教授・同仏教研究中心主任) 1、龔 雋(中国中山大学哲学系教授) 「略論近代中国人間仏教關於政治的論述:從太虚到星雲」 (近代中国における人間仏教の政治に関する論述について:太虚から星雲へ) 2、闕 正宗(台湾仏光大学仏教学系助理教授) 「青年星雲來台之初(1949-1955)の人間仏教觀」 (青年星雲來台初期(1949-1955)の人間仏教觀) 3、程 恭讓(中国南京大学中華文化研究院教授・仏光山人間仏教研究院主任) 「從星雲大師对《法華經》的詮釋看起人間仏教思想」 (星雲大師の「法華經」解釈から知られる人間仏教思想) 4、李 四龍(中国北京大学哲学院教授) 「從人間仏教看東方的人文宗教:兼談仏光宗的時代特色」 (人間仏教から見るアジアの人文宗教—仏光宗の時代的特色を兼ねて) 5、尤 惠貞(台湾南華大学哲学与生命教育学系副教授) 「仏光山人間仏教的生命教育—從仏教的身口意到三好友善校園的实践」 (仏光山人間仏教の生命教育—仏教の身口意から「三好友善学園」に至る实践) 6、李 利安(中国西北大学仏教研究所教授) 「仏光山人間仏教的新氣象及其对大陸仏教的啓示」 (仏光山人間仏教の新しい様相とその大陸仏教に対する啓示) | 仏光山 本栖寺 法輪堂 |
| 総合討論 13:00- 15:30 | チェアパーソン:木村清孝 1、パネル報告および発題 田中ケネス(武蔵野大学教授・同仏教文化研究所所長) 第一パネルに対するコメント 金子 昭(天理大学附属おやさど研究所教授) 第二パネルに対するコメント 陳 継東(青山学院大学教授) 第三パネルに対するコメント 何 燕生(郡山女子大学・郡山女子大学短期大学部教授) 第四パネルに対するコメント 大久保良峻(早稲田大学教授) 2、全員による討議 | |
| 総括 15:40-16:10 | 田中ケネス、謝大寧 | |
| 閉会の辞 16:10-16:30 | ルイス・ランカスター(カリフォルニア大学バークレー校名誉教授) “East Asian Buddhism: A Changing Landscape” (東アジア仏教—変わり続けるランドスケープ) | |